



# 長門の話題

## Topics

### 安倍首相が長門市役所を訪問

8月12日(金)、安倍晋三首相が長門市を訪れ、多くの市民が迎ええました。

安倍首相は仙崎みずぐり通りにある首相自身が台座に揮毫した金子みすゞのブロンズ像を見学。出迎えたみずぐり保育園の園児が金子みすゞの詩「こだまでしようか」、「私と小鳥と鈴と」を歌い、花束と



▲市役所を訪問され、市長と固い握手



▲保育園児から花束を受け取る安倍首相

うちわを手渡しました。

続いて訪れた長門市役所では、大西市長と会談。湯本温泉マスタープランなど地方創生に向けた長門市の取り組みについて説明を受け、意見交換を行いました。

長門市の取り組みを聞いた安倍首相は「しっかりと応援していく」と応じられました。

### トンガ王国と長門市の交流を促進

8月8日(月)、駐日トンガ王国大使館のツポウ特命全権大使が長門市を訪れ、教育や水産業の現場を視察しました。

訪れたのは駐日トンガ王国大使館のタニア・ラウマヌルペ・ツポウ特命全権大使で、7月27日に大西市長がトンガ大使館を訪問、長門市の活動状況など情報交換を行うなど関係が深まったことから、このたびの訪問となりました。

市長応接室で行われた会談では、大西市長から「長門市もトンガ王国も水産業が中心のまち。大使の訪問が深い結びつきとなって交流が前進



▲市役所玄関前で市長がお出迎え

し、産業の発展にもつながるように取り組みたい」と歓迎の言葉を述べました。

ツポウ大使は「市民の温かい歓迎やおもてなしを受けて感動しています。お互いの地域の将来を担う子どもたちのため、教育やスポーツ、水産業の発展に協力していきたいのではないかと述べました。

ツポウ大使は市長との会談の後、大津緑洋高校大津キャンパスでラグビー部の練習を見学。また、同校水産キャンパスや市内の養殖場、水産加工場で水産業や加工業の現場を視察しました。



▲大津緑洋高ラグビー部の練習を見学

### みずぐりの格子アートが完成

8月20日(土)、「みずぐり燦参 SUN 2016」の取り組みの一つである金子みすゞの格子アートが、青海島シーサイドスクエアで披露されました。

これは長門市在住のイラストレーター・尾崎眞吾さんが描いた作品を、縦2m、横12mの大きさをコンテナの両壁

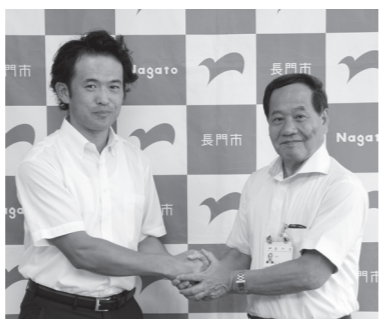


▲シーサイドスクエアに設置された格子アート

### 小坂隊員が退任あいさつ

7月29日(金)、7月末で地域おこし協力隊の任期を終える小坂隊員が、大西市長に退任のあいさつを行いました。

小坂隊員は任期満了後も俵山地区に定住し、コーヒー豆の製造販売などの事業を立ち上げ、地域の活性化に貢献していく予定です。



▲「あつという間の3年間」と話す小坂さん

### 真夏の千畳敷を疾走

8月7日(日)、千畳敷周辺で「汗汗フェスタ2016 in 千畳敷」が開催されました。

今年で23回目となるこのイベントは、1周4.320mのコースをマウンテンバイクで走る3時間耐久レースで、ソロの部、チームの部あわせて、県内外から約600人が参加しました。



▲約600人のライダーが夏の千畳敷を駆け抜けた

### 金子みすゞの歌で競演

7月29日(金)、「岸和田市少年少女合唱団&みずぐり少年少女合唱団ジョイントコンサート」が長門市中央公民館で開かれ、金子みすゞの詩による同声合唱曲集「このみちをゆこうよ」を両合唱団で披露。詰めかけた来場者から大きな拍手が送られました。



▲澄んだ歌声で観客を魅了

# 漁業者の生産性拡大に期待

8月2日(火)、山口県漁業調査船「かいせい」の竣工式が仙崎地方卸売市場で行われ、村岡山口県知事をはじめ関係者約80人が出席して完成を祝いました。

「かいせい」は最新鋭の海洋調査・漁業調査機器を搭載し、水産資源の詳細な調査が

行えるほか、海洋データ処理システムの搭載により、漁業者へ調査結果を迅速に提供することが可能です。

「かいせい」は仙崎港を拠点に、見島沖から角島、蓋井島など日本海沖を中心に、海洋観測調査点などを調査する予定です。



▲総トン数125t、全長30.72mの調査船「かいせい」

## 防災に関するセミナー創生事業「防災訓練」

# 体験を通して防災を考える

8月6日(土)、ラポールゆやで第13回防災に関するセミナー創生事業「防災訓練」が開催され、約60人が参加しました。

実際の災害現場で起こりうるジレンマを題材とした防災ゲームが行われ、参加者は地震が起きた際に想定される2

つの選択肢をそれぞれがイエス、ノーと判断し、周りの意見を聞きながら答えを判断する訓練が行われました。

その後、AEDの使い方や学ぶ救命講習や防火服着装体験、バケツリレー消火体験が行われ、参加者は災害時を想定した訓練を体験しました。



▲災害現場で起こる2つの選択肢を判断する訓練

# 長門のPeople



▲藤井茜さんと末花亜依さん(写真右)

## 仙崎祇園ばやしが一段と華やかに。

### 仙崎祇園ばやし保存会

**藤井 茜さん** (仙崎今浦町区)  
**末花亜依さん** (仙崎祇園町区)

7月19日から26日まで行われた「仙崎祇園祭り」。御神幸で登場した山車の上に今年は2人の女性の姿がありました。

約34年の祇園祭りの歴史の中で、初めてとなる女性の演奏者は藤井茜さんと末花亜依さん。

今年の4月に仙崎祇園ばやし保存会に入会し、メンバーからの吹き方や表現方法を習い、毎週練習に励んできました。

祇園ばやしの演奏を終え、「子

どもの頃に一度だけ乗った山車に、保存会のメンバーとしてまた乗ることができてうれしい」と藤井さん。「仙崎の夏の風物詩でもある山車に乗り、祇園ばやしを奏でられて幸せでした」と末花さん。

来年も演奏する予定で、「今年には2曲を演奏した。来年は違う曲にもチャレンジして、自信を持って演奏できるようになりたい」と意気込みを語りました。



▲山車に乗って仙崎の街中を練り歩く

## 旬な人

# 盆踊りで夏の夜を満喫

8月11日(木)、長門湯本温泉の温泉街を会場に「第51回湯本温泉納涼盆踊り大会」が開催されました。

第1部では市内の各企業・団体から参加した18チームが、そろいの衣装や浴衣、法被などを着用して「湯本温泉音頭」「いい湯だな」「WAになっておどろろ」を踊りました。第2部ではそれまでの3曲に加え、飛び入りの参加者も交え

て「恋するフォーチュンクッキー」を踊りました。

盆踊り終了後、恩賜駐車場に設けられたステージで「F・STREET」によるライブ演奏が行われ、会場を盛り上げました。

最後にステージ上で審査結果が発表され、元気いっぱい踊りを披露した「深川バレーボールスポーツ少年団」が優勝を果たしました。



▲優勝した「深川バレーボールスポーツ少年団」



▲盆踊り後はF.STREETのライブ演奏が会場を盛り上げた

## 海の教室in山口油谷 海の魅力を学び、楽しむ

7月31日(日)と8月1日(月)の2日間、「海の教室in山口油谷」が油谷青少年自然の家で開催され、県内外から約100名の親子が参加しました。

開会式では、海賊姿に扮したスタッフが参加者を出迎え、「みなさんは海賊見習いです。海の遊びを体験して立派な海賊になれるよう頑張ってください」と激励しました。

参加者はシーカヤックに乗り、小さきまな島が点在する油谷湾を冒険。その後、カッター体験や無人島宝探しなど海の遊びを満喫、夜は郷土料理やスイカ割りを楽しみました。イベントの最後には海賊証の授与式が行われ、海の体験をして一人前の海賊となった証が参加者に手渡されました。



▲海賊とともに無人島で宝探し体験



▲県内外から参加した約100名が海の魅力を満喫